

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	介護記録には、暮らしぶりや思い、健康状態等の気づきや工夫を個別に記入し、いつでも情報を共有でき、ケアや計画の見直しに活かせるが、記録の書き方に職員差があり一定の水準を確保する必要がある。	全職員が一定の水準で書けるようにする。	カルテの様式を検討し変更する。	6ヶ月
2		一人一人を尊重しプライバシーを大事にするために不適切ケアに関する話し合いをし、減ってはきているが、言葉掛けに関しては職員の意識の差を感じている。	職員の意識を高めていく。	マニュアルを作成し、周知徹底する。	12ヶ月
3		今年は蘇生訓練ができていなかったので行う必要がある。	実践力を身に付け、事故発生時に備える。	蘇生訓練の実施。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。